剪定はいつする？

木が大きくなりすぎて手に負えなくなる前に
毎年、定期的なお手入れを！

常緑樹	落葉樹	花木
春～梅雨	秋～冬	花が終わった直後

剪定するときの注意

- **作業時の服装は、長袖長ズボン、手袋、運動靴が基本**

  作業中に枝が刺さったり、虫や刃物によるケガから身を守るために必要です。



- **暑い時期は熱中症に注意！涼しい時間に短時間で！**
- **高所からの転落に気を付け、安定したところで作業しましょう！**

もっておきたい剪定道具

細い枝 ⟷ 太い枝


植木鋏



剪定鋏


剪定用のこぎり

樹形を整える


刈込鋏

あると便利



癒合材（ゆごうざい）
切り口に塗ることで病原菌の侵入を防止



刃物クリーナー
刃についた樹液などを落とし、切れ味を保持

画像提供：アルスコーポレーション株式会社

こんなときはプロの事業者に相談を！

- 作業に脚立が必要な大きさになっている
- 枝が隣の敷地にはみ出している
- 木が弱っている（葉の変色や枝先の枯れがある、幹の皮がはがれる、根元にキノコがあるなど）

無理をしてご自身で剪定をすると、ケガをしたり、木を傷めたりするおそれがあります。

剪定した枝の処分

木の枝・草花を処分する場合、「**可燃ごみ**」となります。
普段お使いの集積所にお出しください。

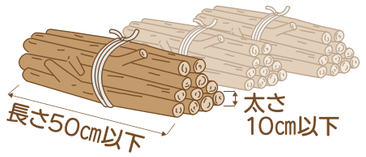
通常の収集に１回で出せる量

【45L の袋】3袋まで



または

【刈り込み（木の枝）】3束まで



- 長い枝は、上記の大きさに収まるよう短く切ってください。
- 束ねる場合は、片手で持てる程度にまとめてください。
- 草花の土は取り除いてください。

ここに注意
- 上記の量を超える場合は有料となります。管轄の清掃事務所にご相談ください。

〒176・179 地域 **練馬清掃事務所** ［TEL］03-3992-7141
〒177・178 地域 **石神井清掃事務所** ［TEL］03-3928-1353

園芸相談・庭木の手入れ等のご依頼

四季の香ローズガーデン　花とみどりの相談コーナー

［TEL］03-3976-8787

電話または窓口での園芸相談を行っています。

練馬区光が丘 5-2-6　　HP はこちら➡

※時期によって受付時間が変わります。HP からご確認ください。

［休園日］毎週火曜日（祝休日の場合は、その直後の祝休日でない日）
年末年始（12 月 29 日～1月3日）

練馬区協力店

区では、区民の皆様がご自宅のみどりについて相談できる店舗・事業者を「練馬区協力店」としてご紹介しています。

- ▶ 一般的な園芸相談
- ▶ 庭木の手入れの相談・ご依頼
- ▶ 造園工事（庭づくり）のご相談

協力店の紹介はこちら➡

［編集・発行］
練馬区環境部みどり推進課（区役所本庁舎 18F）
練馬区豊玉北 6-12-1　TEL 03-5984-1280
E-mail MIDORISUISIN09@city.nerima.tokyo.jp（ゼロキュウ）
令和８年（2026 年）10 月発行

樹木のお手入れ
［剪定編］

みどりを愉しむ

ねりま流ガーデンライフ

～玄関まわりに花とみどりの彩りを～



練馬区は、
みどり豊かな住まいづくりを
応援しています

お手入れの基本と剪定の基礎知識をチェック！

樹木のお手入れ　～基本の作業～

樹木は生きものです。
生き生きとした健やかな木に育てるために、
きれいな花や実を翌年も楽しむために、
日常のお手入れが大切です。

今回のテーマ

剪定（枝の手入れ）

必須

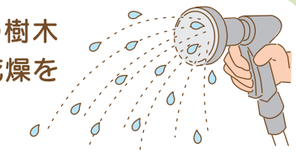
- 枝を切って、樹木の形を整えます。
- 混み合った枝を取り除いて、風通しや日当たりを良くします。
- 目的に応じた適切な大きさを維持します。



樹木の状態に応じて実施

水やり

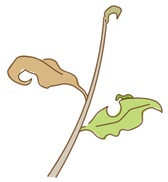
植えてから1年以内の樹木の根の活着を助け、乾燥を防止します。



成長した樹木は、基本的に雨水で OK
猛暑で雨がほとんど降らないときは、必要に応じて水やりを！

病気・虫対策

定期的な剪定によって、風通しと日当たりを確保して予防します。
害虫や葉の変色を見つけたら、早期に対策することが重要です。



施肥（栄養補給）

肥料を与えて、花や実の付きを良くしたり、病気や害虫で弱った木を回復させます。



［主な施肥］

寒　肥（かんごえ）：成長や花付きを良くするために 12～2月に実施
お礼肥（れいごえ）：花や実が終わった後に実施

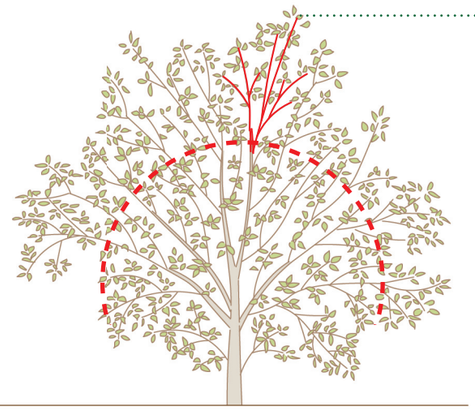
樹木が大きくなりすぎる前に、年１回の剪定で形・大きさを整えましょう

作業を始める前に、理想の大きさ・形をイメージしましょう

ポイント①

少し離れた場所に立って、いろいろな角度から観察して、全体のバランスを見極めましょう！





ポイント②

いちばん高く成長している枝を見つけ、理想とする大きさの位置で切っておくことで、作業の目印になります。

［もっと詳しいことを知りたいときは］

練馬区ホームページ【URL】
https://www.city.nerima.tokyo.jp/kurashi/shigoto/midori/midoriwotanosimu.html

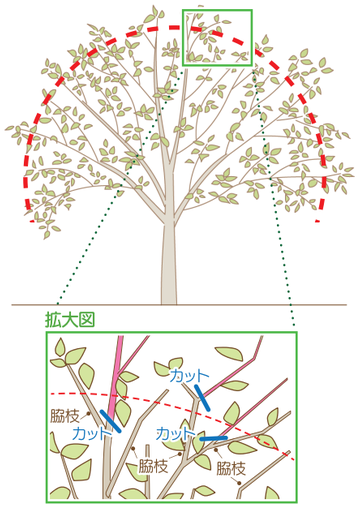
基本の作業は２つ

理想の大きさ・形に整える

理想の形になるよう、樹木の上部から下に向かって枝を切っていきます。主に次の2つの方法があります。

自然らしさのある ふんわりした形に仕立てる（切り替え剪定）

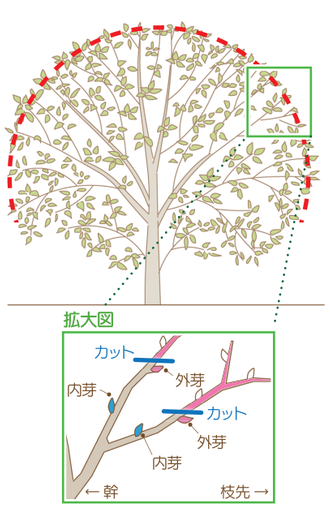
主役の太い枝を分かれ目で切り、細い脇枝を新しい主役に替える方法です。



「脇枝」を残して、青い線のところでピンク色の太い枝を切ります。

コンパクトに整えつつ「密度」を出す（切り詰め剪定）

外芽を活かしながら、芽の少し上部で切り詰める方法です。

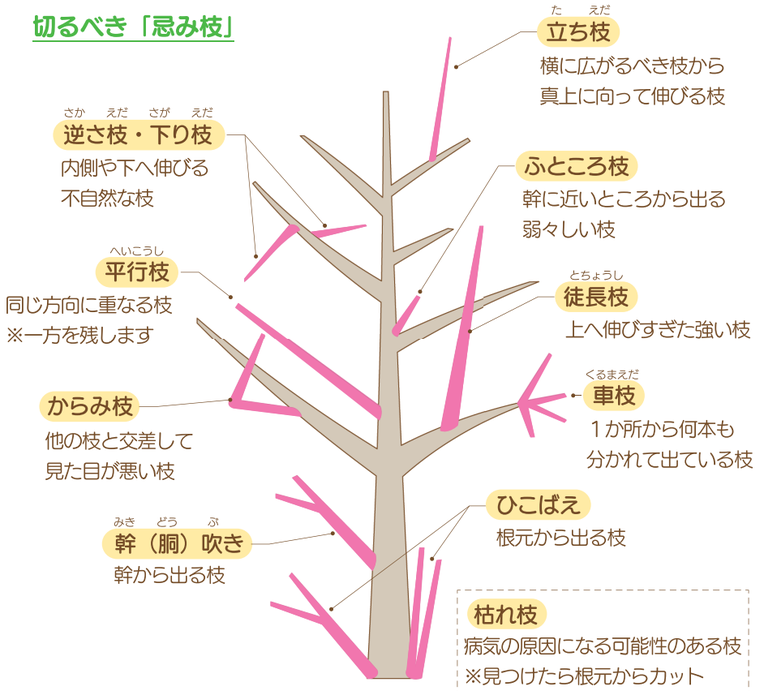


外側を向いている枝の５～10mm 上のところを斜めにカットします。

不要な枝を整理する

不自然な伸び方をして樹形を乱したり、栄養を無駄に使ってしまう「**忌み枝**」を剪定します。樹形を良くするとともに、内部の風通しや日当たりの改善につながります。

切るべき「忌み枝」



最後に、もう一度、離れた位置から全体を観察し、細部のバランスを整えて、作業完了！

協力：一般社団法人練馬環境造園協会